

宇部港湾・空港整備事務所からのお知らせです

『徳山下松港・宇部港における石炭サプライチェーンの継続に関するセミナーin東京』を開催しました

地元関係者とともに平成27年度にスタートした「徳山下松港・宇部港における石炭サプライチェーン継続に関する検討会」において、平時・非常時においても効率性とレジリエンスを同時に志向する「水平連携」の実現に向けた議論を深めて来ました。

この度、これまでの検討状況を広く周知するとともに、徳山下松港・宇部港の利用拡大を目的としたセミナーを平成29年2月3日に東京の丸ビルホールにて開催したところ、120社、約230名の方々に参加いただきました。



高村正彦先生



河村建夫先生



岸信夫先生



榎屋敬悟先生



林芳正先生



江島潔先生

地元選出の国会議員等に多数お集まりいただき激励の言葉を頂戴しました!!



久保田宇部市長

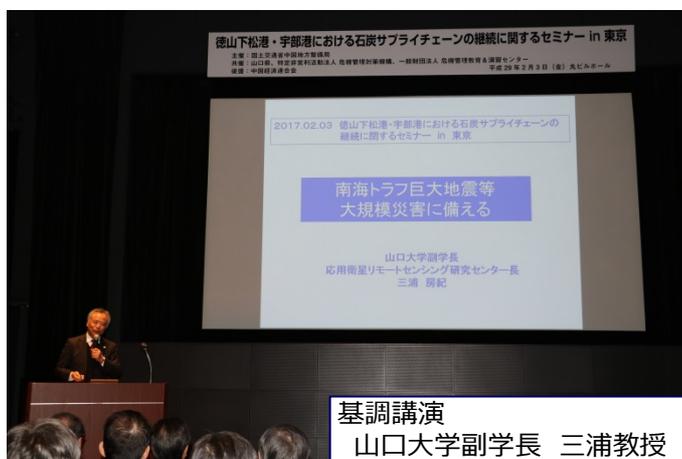
山口大学副学長
三浦教授

菊地港湾局長



齋藤宇部港空所長

セミナーでは、山口大学副学長の三浦房紀教授より「南海トラフ巨大地震等大規模災害に備える」と題した基調講演をいただきました。また、パネルセッションでは、検討会の代表者（出光興産、宇部興産、中国電力、SBT、山口県、危機管理対策機構）により今後の連携方策のあり方等について議論しました。



基調講演
山口大学副学長 三浦教授



パネルセッションの様子

徳山下松港・宇部港が石炭の受け入れ拠点・中継拠点として機能し、わが国の安定的なエネルギー供給を実現するために、宇部港湾・空港整備事務所は必要な港湾整備を着実に実施してまいります。